



【推進工法用 潤滑液ゲル化剤】

ハイゲル

使用説明書

株式会社 テルナイト

「ハイゲル」は推進工法用潤滑液をゲル状にするゲル化剤です。

推進工法では、地山と布設管の間に発生する摩擦を減らしジャッキ圧を大幅に軽減する目的で潤滑液（潤滑材）を注入します。ハイゲルは、この潤滑液に使用する添加剤です。

ハイゲルは疎水性の長鎖状高分子化合物であり、少ない添加量で疎水性の高粘度潤滑液が得られます。

添加量により、目的とする任意の安定したゲル状潤滑液を作ることが出来ます。

1. 推進工法用潤滑液（潤滑材）の配合

潤滑液は工事現場において各種材料をミキサーで攪拌混合して作液します。

名称	H 液（疎水性）	C 液（親水性）
使用材料	清 水 100ℓ	清 水 100ℓ
	クニゲルV1 8kg	クニゲルV1 8kg
	マッドオイルD 1～2ℓ	マッドオイルD 2ℓ
	ハイゲル 100g～150g	テルセローズ TE-V 100g～200g
	石 膏 100g～200g	石 膏 100g～400g
対象地盤	砂、礫、 地下水がある時	シルト、細砂、 地下水が無い時

2. 潤滑液の特長

- ① 地山と布設管との摩擦抵抗が著しく減少します。
- ② ゲル強度を任意に変化させることができます。
- ③ 崩壊防止の役目を持っています。
- ④ 長時間放置してもパイプを詰らせることはありません。
- ⑤ 作液が容易に出来ます。
- ⑥ 逸泥する場合は防止剤（テルストップ等）を併用できます。
- ⑦ H液は特に地下水に薄まることはありません。

3. 潤滑液の作液要領

材料	混入順序	添加量	攪拌時間
1	清 水	100ℓ	
2	クニゲルV1	8kg	5～10分間
3	マッドオイルD	2ℓ	2～3分間
4	ハイゲル	100g	5～10分間
5	石 膏	100～300g	3～5分間

4. ハイゲルの性状及び包装

外観	白色粉末、無味無臭
pH	7.0～9.5
比重	1.55～1.65
包装	20kg入ダンボール（10kg×2）

株式会社 テルナイト

■本 社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-29
共同ビル神保町3丁目2階
TEL:03(5843)0010(代) FAX:03(3221)5061
土木環境部 TEL:03(5843)0009 FAX:03(3221)5061

■酒 田 工 場 〒998-0064 山形県酒田市大浜1丁目2番14号
TEL:0234(33)8811 FAX:0234(33)1371

■西日本営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原5丁目1番18号
新大阪サンアールセンタービル
TEL:06(6397)5249 FAX:06(6397)9681

■技術研究所 〒342-0045 埼玉県吉川市木壳3丁目6番
TEL:048(983)3482 FAX:048(984)1851